

宍粟市ウッドスタート(木育推進)事業について

【概要】

宍粟市では、本年度末に兵庫県下初となるウッドスタート宣言を行い、来年度から本格的に『木育』の推進に取り組みます。

【目的】

宍粟が誇る森林資源と林業、木材・木製品製造業に蓄積された技術や人材を活かし、宍粟市の将来を担う子どもたちが、木とふれあい、木について考え、木に学びながら成長することで、感性豊かな心を育み、郷土への愛着心を深める人づくりを目的としています。

また、子どもだけでなくすべての人が、木を生活に取り入れ、木とともに生きることで、木の温もりを感じながら豊かに暮らすことができる社会環境づくりを目指します。

【本年度の取組】

- 「木育」を推進するまちとして、兵庫県下ではじめてウッドスタート宣言を行います。

ウッドスタートは、「NPO法人芸術と遊び創造協会」が全国で展開する地域材を活用した子育て・子育て環境の整備や子供をはじめとする全ての人たちが、木の温もりを感じながら楽しく豊かに暮らすことができるようにしていく取組です。宍粟市もこの取組に賛同し、ウッドスタート宣言を行います。

- 地域材を使った誕生祝い品の贈呈を開始します。

市内で誕生される子どもたちに、地域の木材を使って製作したオリジナルの木のおもちゃの贈呈を開始します。

- 木育キャラバンを開催します。

3月末に全国各地の木のおもちゃを集めて、2日間限定の木育キャラバンを開催します。子どもたちが木のおもちゃに触れられる機会を作ります。

○木育とは？

『木育』は北海道発祥の言葉で、平成18年に国の「森林・林業基本計画」の中で明記された言葉です。

学習対象の年齢や活動の場を選ばない自由度の高い活動で、木とのふれあいや木について考え、学ぶことで、木への親しみや理解を深め、感性豊かな心を育むとされています。

宍粟市では、『木育』を『木が好きな人を育てる活動』とし、この取組を通じて、まちへの愛着を醸成し、誰もが木の温もりを感じながら豊かに暮らすことができる社会環境づくりを目指します。



《参考》木育キャラバンの様子

